

先端工学研究発表会

2022

先端研究をわかりやすく伝え、次世代技術者を育成する。

FACULTY OF
ENGINEERING AND
DESIGN

日時

令和4年1月31日(月)

13:30~18:10(受付・接続テスト13:00~)

開催
方法

オンライン開催

主催

香川大学創造工学部

お問い合わせ

香川大学創造工学部庶務係
☎087-864-2000 FAX 087-864-2032
E-mail:shomu-t@kagawa-u.ac.jp

URL

https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/topics/event/2022/



先端研究発表

13:40~14:30

香川大学創造工学部の各領域の
先端研究を紹介



レジリエンス・デザイン領域

准教授 勝又 暢久

「折り紙工学を応用した超大型
宇宙構造物の実現に向けて」



環境デザイン工学領域

教授 紀伊 雅敦

「高松市の公共交通政策と交通
需要分析」



電子・情報工学領域

講師 小玉 崇宏

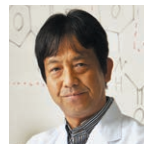
「海底光無線通信ネットワーク構
築に向けたこれまでの取り組み」



機械システム工学領域

教授 鈴木 桂輔

「VRシミュレータを活用した自動車
ライバのメタ認知学習方法の提案」



先端材料科学領域

教授 掛川 寿夫

「持続可能な社会を実現するた
めの革新的防錆技術の開発：
微細粉末ヒドロキシアパタイト
配合ジंक塗料の開発」

医工連携セミナー

14:40~15:40

医学部×創造工学部は共同研究の推進を
めざしています



香川大学医学部 小児科学

教授 日下 隆

新生児期の酸素とビリルビン
代謝の特異性とその障害によ
る病態

若手研究者ショットガン プレゼンテーション

15:50~16:20

若手研究者・研究者ポスターセッション

16:30~18:00

企業技術紹介展示

16:30~18:00

参画機関

香川大学(創造工学部、医学部、農学部)、徳島大学大学院社会産
業理工学研究部、香川高等専門学校、国立研究開発法人産業技
術総合研究所、香川県産業技術センター、(株)石垣、イヌイ(株)、
(株)STNet、(株)ADSムラカミ、(株)大林組、(株)技研製作所、
(株)北川鉄工所、広成建設(株)、日本興業(株)、(株)富士クリーン、
(株)三井E&S マシナリー



香川大学 創造工学部

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20
TEL:(087)864-2000(代) E-mail:shomu-t@kagawa-u.ac.jp

KAGAWA UNIVERSITY FACULTY OF ENGINEERING AND DESIGN

創造工学部

http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/



創造工学部HP

令和4年1月31日(月) 13:30 ~ 18:10

オンライン開催



13:00-13:30 受付・接続テスト

13:30-13:40 開会挨拶

13:40-14:30 先端研究発表

ブレイク (10分)

14:40-15:40 医工連携セミナー

ブレイク (10分)

15:50-16:20 若手研究者ショットガンプレゼンテーション

ブレイク (10分)

16:30-18:00 ポスターセッション <若手研究者・研究者・企業技術紹介展示>

18:00-18:10 閉会挨拶

先端研究発表

●香川大学創造工学部

- 先端-01 勝又 暢久 折り紙工学を応用した超大型宇宙構造物の実現に向けて
 先端-02 紀伊 雅敦 高松市の公共交通政策と交通需要分析
 先端-03 小玉 崇宏 海底光無線通信ネットワーク構築に向けたこれまでの取り組み
 先端-04 鈴木 桂輔 VR シミュレータを活用した自動車ドライバのメタ認知学習方法の提案
 先端-05 掛川 寿夫 持続可能な社会を実現するための革新的防錆技術の開発：微細粉末ヒドロキシアパタイト配合ジンク塗料の開発

医工連携セミナー

●香川大学医学部

- 医工-01 日下 隆 新生児期の酸素とビリルビン代謝の特異性とその障害による病態

若手研究者ポスターセッション

●香川大学創造工学部・香川大学大学院工学研究科

- 若手-01 北村 尊義 観光エクスペリエンスを高めるために考えるアプローチとは!?
 若手-02 地元 孝輔 大規模堆積平野における長周期地震動の伝播特性に関する研究
 若手-03 竹内 謙善 ランニングシューズの最適化に関する研究
 若手-04 李 セロン 連鎖パターンマイニングの心電図データへの適用
 若手-05 Nazmul Huda Remote sensing spatial analysis of waterlogging from cyclone Sidr in Bangladesh
 若手-06 角野 拓真 河川の水位履歴が橋脚周りの局所洗掘災害に与える影響に関する研究
 若手-07 榊原 洋子 水の浸透がもたらす RC 構造物の鉄筋腐食リスクに対する非破壊検査手法の開発
 若手-08 谷中 彩寧 複数の化学種を含む溶液からヒ素を高効率で吸着する材料の開発
 若手-09 檜垣 大地 アクティブ・ラーニング型授業の評価改善に向けた VR 遠隔授業評価支援システムの提案
 若手-10 越智 剛 断層画像再構成法の演算高速化
 若手-11 坂田光一郎 拡張有限状態機械によるソフトウェア仕様の作成工程へのテストファーストの導入
 若手-12 近藤 大輔 EAD の発生に関わるパラメータの調査
 若手-13 門脇 惇 人工筋駆動ロボットの機能向上を目的とした McKibben 型空気圧ゴム人工筋モデルの構築
 若手-14 池上 慶次 腰痛緩和を目的とした腹圧上昇抑制及び受動性を考慮した動作の最適化に関する研究
 若手-15 Lingling Zheng A Modular Multifunctional Capsule Robot System
 若手-16 Ziyi Yang A task performance-based sEMG-driven variable stiffness bilateral rehabilitation system
 若手-17 森下 修平 国廣 誠貴 円偏光発光デバイス実現に向けた新規液晶性半導体の開発
 若手-18 FAN ZHAOJUN Preparation of pGCN/GO/PVDF films for water purification
 若手-19 柳瀬 裕太 金属 3D プリントを用いた新規の Al/SiC 複合材料の開発と現象論的理解
 若手-20 松本 真緒 抗菌性を有する希少糖の構造と分子間相互作用

●徳島大学大学院社会産業理工学研究部

- 若手-21 白山 敦子 南海トラフ巨大地震における免震建築物の応答評価と被害想定

●国立研究開発法人 産業技術総合研究所 四国センター

- 若手-22 横田 一道 マイクロボアデバイスをを用いた物理指標に基づく 1 細胞識別

●香川県産業技術センター

- 若手-23 神内 杜夫 深層強化学習を用いた力制御ロボット

研究者ポスターセッション

●香川大学農学部

- 研究-01 横山みなみ 青枯病菌由来巨大リポペプチド合成酵素遺伝子のクローニングと異種発現系の構築
 研究-02 杉田左江子 ジャボニカイネはどのように「栽培化」されたのか? ~ イネの種子の脱離現象の解明 ~

●徳島大学大学院社会産業理工学研究部

- 研究-03 平野 朋広 立体規則性 N-アルキルアクリルアミド共重合体の水溶液が示す LCST 型相転移における特異な温度履歴
 研究-04 西村 良太 リアルタイム制御が可能な音声対話システムの構築
 研究-05 蓮沼 徹 ページナンバークの k-樹連結グラフへの木の増大

●香川高等専門学校

- 研究-06 三崎 幸典 高感度呼吸センサによる COVID-19 在宅・宿泊療養者見守りシステム

●国立研究開発法人 産業技術総合研究所 四国センター

- 研究-07 重藤 元 癌や生活習慣病に関わる解析・診断技術のための新規分子認識プローブの開発

企業技術紹介展示 (ポスターセッション)

●株式会社 石垣

- 企業-01 加戸 浩哉 全速全水位型横軸水中ポンプ「フラッドバスター」

●イヌイ株式会社

- 企業-02 織田 貴宏 マルチプラントにおける多品種少量化合物の製造について

●株式会社 STNet

- 企業-03 西山 賢・檜垣 龍徳 (香川大学大学院工学研究科) 共同でのセキュリティ情報収集業務の支援システムに関する研究

●株式会社 ADS ムラカミ

- 企業-04 村上 康裕 水圧関連機器・「水が機械を動かす」(地球にやさしいクリーンエネルギー)

●株式会社 大林組

- 企業-05 梶木 盛也 カーボンニュートラルに向けた大林組の水素事業への取り組み

●株式会社技研製作所

- 企業-06 西尾 勇哉 インプラント工法で世界の建設を変える

●株式会社北川鉄工所

- 企業-07 藤住 飛翔 低温摩擦接合技術等の当社技術のご紹介

●広成建設株式会社

- 企業-08 三ツ廣良太 「鉄道の安全を守る」線路・鉄道構造物のメンテナンス技術

●日本興業株式会社

- 企業-09 津郷 俊二 セメントを使用しない土系ブロック『つちみちペイブ』の開発

●株式会社富士クリーン

- 企業-10 小川 直紀 バイオガスの液体燃料化に関する技術検証及びメタノール燃料電池利活用への検討

●株式会社三井 E&S マシナリー

- 企業-11 志岐 純平 船舶主機関モニタリングシステム e-GICS Advance / CMAXS e-GICSX

オンライン開催となるため、参加聴講には事前申込が必要です。
 参加聴講に必要な URL 等の情報は申込後にメールにてお送りする予定です。

◎発表会情報・事前申込はコチラ! ↓

https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_ead/topics/event/2022/



お手持ちのパソコン・タブレット・スマートフォンから参加できますので、是非ご参加ください!

